

フォローアップ研修 in 新発田

2月5日(土) 園芸福祉にいがた主催、NPO 日本園芸福祉普及協会共催の「フォローアップ研修」が新発田市の養護老人ホーム「あやめ寮」で開催されました。

参加者は、発表者も含め40名程、NPO 法人日本園芸福祉普及協会の常任理事の家老さんの「園芸福祉の今」というテーマの講義に始まり、園芸福祉にいがたの活動紹介。

その後、先進事例紹介ということで、栃木県下野市で活動されている園芸福祉士の茂木さんから「園芸福祉に出会って」、上越市直江津で活動されている初級園芸福祉士の保坂さんから「街歩き、夢歩き、花歩き」と題して、そして新発田農業高校の学生さんから介護施設との協働活動についての発表がありました。皆さん仕事や勉学の合間を縫っての地道で素晴らしい活動に参加者皆心を打たれました。

その後、実践実習ということで、グリーンフレンズ新発田の猪股さんから『春一番スイーツ』と題して、オアシスに菊、カスミソウ、ユーカリ、アイビーなどを挿し、そして新発田農業高校学生さんが事前に作っておいてくれたストローと藁球のデコレーションを載せて、お花のデコレーションケーキが出来上がりました。

参加者全員、自分らしさを出した作品にしたいと思い色々工夫しました。一緒に机の方々と冗談を言い合いながらの作製は楽しく、幼少に返った気持ちになりました。

最後に和紙で包み、そしてホークを挿して出来上がり、色鮮やかなお花のデコレーションケーキは、春を待ちわびる雪国の参加者の気持ちを明るくしてくれました。

最後は、打ち解けた仲間同士、お菓子を食べながら、それぞれの園芸福祉活動の情報交換、全体写真の撮影、そして「初級園芸福祉士認定試験」のガイダンスが行われ、再会を誓い合い別れました。

有意義かつ本当に楽しい研修会でした。

園芸福祉にいがた

